

【web 開催】さすてな☆いきもの探偵団

 冬のふゆ小鳥ことりのはてな？をかんさつ観察しよう！

ひにち

てんき
天気

この講座は2021年1月16日・31日に開催予定でしたが、緊急事態宣言の発出によりweb開催となりました。しかし今は3月。そろそろ春が来て、冬鳥たちは北へと旅立つ時期です。そこで内容をやや変更し、家や街中でふつうにみられる鳥たちを中心に紹介いたします。

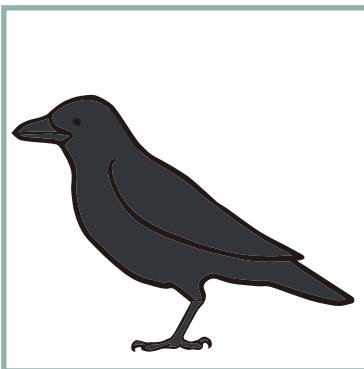
今日のポイント

- ① 冬は 、鳥を見つけやすくなる。
- ② 冬になると、日本で冬を過ごすため、北から がやってくるので、
 しか見られない鳥が見られるから。

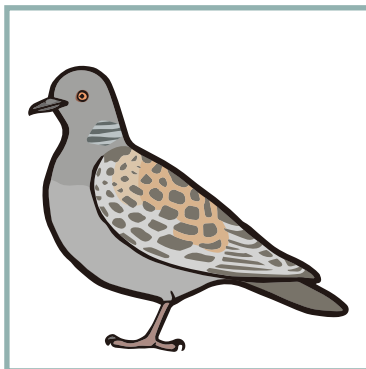


「ものさし鳥」を覚えよう！

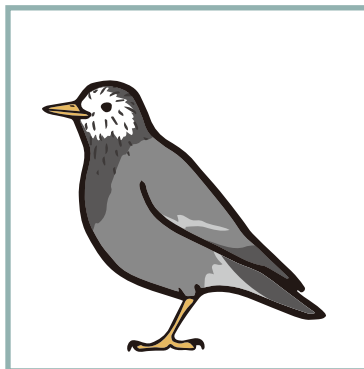
街中でもよく見かける鳥の大きさがわかると、初めて見る鳥の大きさを想像しやすくなります。



やく約 cm



やく約 cm



やく約 cm



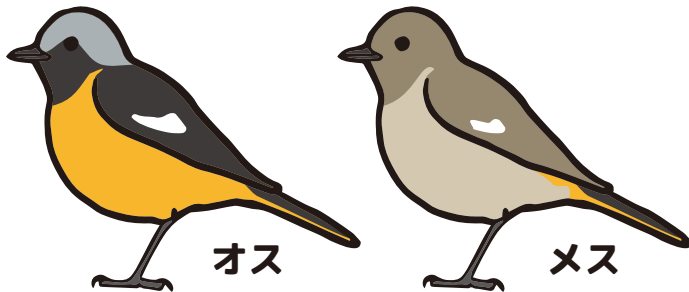
やく約 cm



どうが み
動画も観てね！

まちなか み
街中でも見つけやすい冬鳥

ジョウビタキ



オス

メス

おお ぜんちょうやく
スズメくらいの大きさ。(全長約 15cm)「ヒッ
ヒッ トトト」と鳴く。オスのおなかは鮮や
かなオレンジ色で、メスは腰のあたりだけがオ
レンジ色。木の実や小さな虫などを食べる。

ツグミ

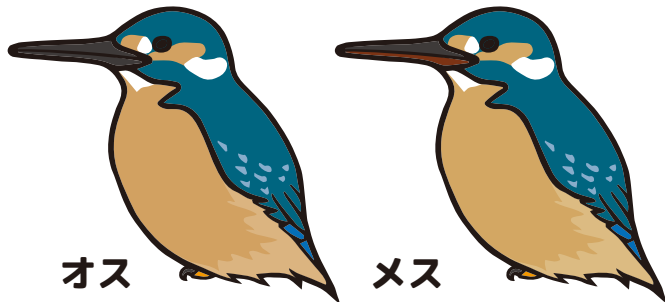


オスとメスは同じ色

ぜんちょうやく おお
ムクドリ(全長約 24cm)くらいの大きさ。
まちなか くさち み
街中から草地などで見られる。「キュキュキュ」
と鳴く。地面をジャンプして数歩歩き、止まっ
てクイツと胸を張る。木の实や虫などを食べる。

きょうと りょう とり
さすてな京都のビオトープを利用する鳥

カワセミ

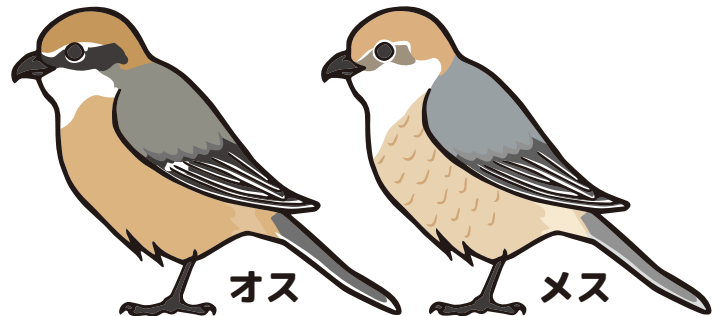


オス

メス

おお ぜんちょうやく
スズメよりやや大きい。(全長約 17cm) オス
は下くちばしが黒く、メスの下くちばしは赤い。
「ピッ」「チー」と高い声で鳴く。木の枝や杭な
どにとまって、小魚などを見つけると、水の中
に勢いよく飛び込んでつかまえる。大きな獲物
は石などに叩きつけ、弱らせてから丸のみする。

モズ



オス

メス

ちい ぜんちょうやく
ムクドリより小さい。(全長約 20cm) オスの
方が色が濃く、メスは全体的に色が薄い。秋にな
ると木のとっぺんなど高いところにとまり、他の
鳥の鳴き声も取り入れた「モズの高鳴き」という
「キィ キョ キリッキキ キリリリ」といった
鳴き方で鳴いて、縄張りを主張する。

さんこうしりょう
参考資料